

中小のPマーク取得支援

ユーピーエフが名古屋に営業所

プライバシーマーク（P

マーク）取得支援事業を行うユーピーエフ（本社東京都千代田区）はこのほど、名古屋営業所（名古屋市中区栄3の2の3、電話052・269・8666）を開設した。来年1月の改正個人情報保護法の施行を受け、中小企業などの高まるPマーク取得ニーズに対応する。

Pマークは、企業の個人情報管理の管理体制について、個人情報保護マネジメントシステムの日本工業規格「JISQ15001」への適合を第三者機関が審

査、認定する制度。

ことし1月からマイナンバー（税と社会保障の共通番号）制度がスタート。さらに改正個人情報保護法では適切な管理を施す義務規定の適用が1件以上の保有個人データ数に広がり、個人情報管理の厳格化が一層求められるようになる。特に中小やベンチャー企業は顧客情報の流出が会社の存続にかかわる恐れもあり、Pマーク取得の動きが増加すると見られている。

同社のPマーク取得支援サービスは、Pマーク認定審査機関の審査員資格を持

つ社員がコンサルタントを担当。最新の審査傾向や取得のポイントを熟知し、費用や時間の無駄なく、審査申請まで万全のサポートが行えるという。

また、信販会社と提携して通常40万円から70万円程度かかるPマーク取得支援費用の最大60回までの分割払いを実現。国や地方自治体の助成金や補助金制度を活用し、審査費用を含めたトータルコストの軽減も支援している。

同社はこれまで900件以上の支援業務を手がけ、全ての事業者がPマークを取得。Pマークが取得できなかった場合、サービス費用を全額返金する制度を設けている。

同サービスを利用すると、店頭で決済した時点で自国建ての請求金額がわかるため、為替変動を心配せずにスムーズに買い物が楽しめる。同社が運用する多通貨決済システム「Jumps」の導入加盟店舗が利用できる。

めいてつ・エムザは、1973年に開業。地上8階、地下1階建てで、売場面積は約3万平方メートル。JR金沢駅と観光名所の兼六園を結ぶ市の中心部に位置し、地元住民や観光客らでにぎわっている。中部北陸9県が官民一体となって外国人観光客誘致を行うプロジェクト「昇龍道」の効果もあり、近年は外国人観光客が増加しているという。